

平成31年度 社会科 1年地理 年間指導計画・評価計画

<1> 教科の目標

広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

<2> 地理的分野の目標

- (1) 日本や世界の地理的事象に対する関心を高め、広い視野に立って我が国の国土及び世界の諸地域の地域的特色を考察し理解させ、地理的な見方や考え方の基礎を培い、我が国の国土及び世界の諸地域に関する地理的認識を養う。
- (2) 日本や世界の地域の諸事象を位置や空間的な広がりとのかかわりでとらえ、それを地域の規模に応じて環境条件や人間の営みなどと関連付けて考察し、地域的特色や地域の課題をとらえさせる。
- (3) 大小様々な地域から成り立っている日本や世界の諸地域を比較し関連付けて考察し、それらの地域は相互に関係し合っていることや各地域の特色には地方的特殊性と一般的共通性があること、また、それらは諸条件の変化などに伴って変容していることを理解させる。
- (4) 地域調査など具体的な活動を通して地理的事象に対する関心を高め、様々な資料を適切に選択、活用して地理的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力や態度を育てる。

<3> 評価の観点及びその趣旨

社会的事象への関心・意欲・態度	社会的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、よりよい社会を考え自覚を持って責任を果たそうとする。
社会的な思考・判断・表現	社会的事象から課題を見いだし、社会手事象の意義や特色、相互の関連を多面的・多角的に考察し、社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。
資料活用の技能	社会的事象に関する諸資料から有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。
社会的事象についての知識・理解	社会的事象の意義や特色、相互の関連を理解し、その知識を身に付けている。

<4> 観点別評価の評価基準と評定

評価基準	A	十分に満足できる状況である。 (80%以上)
	B	おおむね満足できる状況である。 (50%以上)
	C	努力を要する状況である。 (50%未満)

評定	5	十分に満足できる状況であるもののうちで、特に程度の高いもの。 (90%以上)
	4	十分満足できる状況である。 (80%以上)
	3	おおむね満足できる状況である。 (50%以上)
	2	努力を要する状況である。 (50%未満)
	1	一層努力を要する状況である。 (20%未満)

<5> 指導上の配慮事項

- ① 生徒の言語活動を充実させる指導。 ← 思考力・判断力・表現力の育成。
 ② 体験的な学習<体>や問題解決的な学習。 ← 自主的・自発的な学習の促進。
 ③ 学習の見通しを立てたりする学習。 学習を振り返ったりする学習。
 ④ 個に応じた指導の充実。 → 個別指導 グループ別指導 少人数指導
 ティームティーチング 習熟の程度に応じた指導
 繰り返し指導 生徒の興味・関心に応じた課題学習
 コンピュータを活用した学習 補充的な学習
 発展的な学習

社会科 1学年 地理的分野 年間指導計画・評価計画

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点				評価規準 評価の方法
			関	思	技	知	
4	第1部 世界のさまざま な地域 1章 世界の姿 1 地球を ながめて	☆地球表面のようすを地球儀や世界地 図を活用してとらえさせ、地球上の位 置の表し方や球面上の位置関係をとら える技能や知識を身につけさせる。 地球儀や世界地図を活用し、世界の地 域区分や国々の名称と位置などをもと にして、世界の地域構成をとらえ、大 まかに世界地図を描けるようにする。 さまざまな角度から衛星写真を見なが ら、世界や日本の姿を大観する。 ○六つの大陸と三つの大洋 ○世界の地域区分	●		●		○授業観察 ○ノート、ワークシート ○小テスト（単元テスト） ○定期考查 ○レポート（宿題） ・これから学習する地球や日本 列島に関心を高め、意欲的に追 究しようとしている。 ・衛星写真から、地球表面のよ うすを読み取っている。
	2いろいろな 国の国名と 位置	地名、面積、人口に注目しながら世界 の姿を大観する。 ○知っている国名を思い出してみよう ○国旗や国名に注目して国名を調べよう ○国境に注目して国名を調べよう ○地図帳の統計資料を使って国を調べよ う ○学習した国をふりかえろう	●	●	●		・大陸名、州名、国名、都市名 などの地名に関心を高め、意欲 的に地図帳などを使って調べよ うとしている。 ・世界地図や地球儀から地名を 正確に読み取っている。地図帳 の統計資料を正しく読み取って いる。 ・世界のおもな国の国名と位置 を知識として定着させている。

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点				評価規準 評価の方法
			関	思	技	知	
8	3 緯度と経度	地球儀の構造を理解するとともに、緯度や経度を使って目標物を探したり、目標物の位置を表現する ○位置を表す緯度と経度 ○ある地点の反対側を探してみよう			●	●	・緯度と経度を活用して主な国々や都市の位置を示している。 ・緯度と経度に関連する基礎的な事項について理解し、その知識をもっている。
	4 地球儀と世界地図の違い	地球儀と世界地図の構造を調べ、その活用の仕方を考察する。 地球儀上で、距離と方位を測る。 ○地球儀と世界地図の違いとは		●	●		・地球儀と世界地図の特徴の違いを世界地図の作成方法から考えている。 ・地球儀や世界地図を活用して国々の面積を調べたり二地点間の距離を求めたりしている。
	世界の略地図	世界の略地図を描くことができる。 ○世界の略地図をかいてみよう	●		●		・赤道や本初子午線などとの位置関係に关心をもち、意欲的に世界の略地図を描こうとしている。 ・赤道や本初子午線などと各大陸の位置関係に着目して、世界の略地図を描いている。
9	2章 世界各地の人々の生活と環境	世界各地における人々の生活のようすとその変容について、自然及び社会的条件と関連付けて考察させ、世界の人々の生活や環境の多様性を理解させる。					
	1 世界各地の市場をさまざまな生活と環境	世界各地の市場の写真を見て、その地域の気候のようすや人々の生活のようすを読み取る。 ○世界各地の生活を見るにあたって	●		●		・世界各地の市場の写真を見て各地域の気候や人々の生活のようすに关心をもち、意欲的に写真からそれらを読み取ろうとしている。 ・それぞれの写真から、世界各地の人々の服装や売られている物から、その地域の気候の特色や人々の生活のようすを読み取り説明している。

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点				評価規準 評価の方法
			関	思	技	知	
9	2暑い地域の暮らし	インドネシアの人々の生活のようすから、暑い地域の気候の特色や人々の生活のようすを読み取る。 ○インドネシアの位置と自然 ○暑い地域での暮らし ○外国人観光客の増加と生活の変化	●		●		・インドネシアの写真を見て、インドネシアの気候や人々の生活のようすに关心をもち、意欲的に写真からそれらを読み取ろうとしている。 ・インドネシアの写真や雨温図から、インドネシアの気候の特色や人々の生活のようすを読み取り説明している。
	3寒い地域の暮らし	シベリアの人々の生活のようすから、寒い地域の気候のようすや人々の生活のようすを読み取る。 ○シベリアの位置と自然 ○冬のきびしい寒さをしのぐ生活 ○外来の文化と生活の変化	●		●		・シベリアの写真を見て、シベリアの気候や人々の生活のようすに关心をもち、意欲的に写真からそれらを読み取ろうとしている。 ・シベリアの写真やグラフから、シベリアの気候のようすや人々の生活のようすを読み取る。
	3温暖な地域の暮らし	スペインの人々の生活のようすから、温暖な地域の気候のようすや人々の生活のようすを読みとる。 ○スペインの位置と自然 ○地中海性気候の下での暮らし ○伝統と現代の生活文化の共存	●		●		・スペインの写真を見て、地中海性気候や人々の生活のようすに关心をもち、意欲的に写真からそれらを読み取ろうとしている。 ・スペインの写真やグラフからスペインの気候のようすや人々の生活のようすを読み取る
	4乾燥した地域の暮らし	アラビア半島の人々の生活のようすから、乾燥した地域の気候のようすや人々の生活のようすを読み取る。 ○アラビア半島の位置と自然 ○乾燥した地域での生活 ○水をめぐる生活の変化	●		●		・アラビア半島の写真を見て、アラビア半島の気候や人々の生活のようすに关心をもち、意欲的に写真からそれらを読み取ろうとしている。 ・アラビア半島の写真やグラフから、アラビアの気候のようすや人々の生活のようすを読み取っている。

	5高地の暮らし ～アンデス山脈での生活～	アンデス山脈の人々の生活のようすから、高地の気候のようすや人々の生活のようすを読み取る。 ○アンデス山脈の位置と自然 ○高地の生活 ○高地の生活の変化	●	●	・アンデス山脈の写真を見て、高地の気候や人々の生活のようすに関心をもち、意欲的に写真からそれらを読み取ろうとしている。 ・アンデス山脈の写真やグラフから、高地の気候のようすや人々の生活のようすを読み取り、低緯度でありながら冷涼な気候の特色の要因を考えている。
	世界の気候帯	熱帶・乾燥帯・温帶・亜寒帯（冷帶） ・寒帯の五つの気候帯のそれぞれの特色を理解する。		●	・五つの気候帯が世界のどの地域に見られるか、五つの気候帯の特色を雨温図から読みとっている。 ・五つの気候帯のそれぞれの特色を理解し、その知識を身につけている。
	6世界の住居 ・衣服とその変化	世界各地の住居と衣服の特徴を知り、自然や社会条件との関連を理解する。 ○さまざまな住居と変化 ○さまざまな衣服と変化	●	●	・写真などの資料から世界各地の住居と衣服の特徴を気候や文化との関連から読み取り、説明している。 ・世界各地のおもな住居と衣服の特徴から気候や文化との関連を理解し、その知識を身につけている。
	7世界の食文化とその変化	世界各地の食文化の特色を知り、その変容を理解する。 ○世界各地で異なる食文化 ○食文化の変化	●	●	・写真などの資料から、世界各地の食文化に関する事項を読み取り、気候との関連を考えている。 ・世界のおもな食事について、気候との関連から基礎的な事項を理解し、その知識を身につけている。
	8宗教と生活とのかかわり	世界のおもな宗教についてその分布地域や関連する人々の生活について理解する。 ○生活や文化とかかわりが深い宗教 ○世界に広がる三つの宗教	●	●	・世界のおもな宗教（キリスト教、仏教、イスラム教）について関心をもち、写真や文章などの資料からその特色を意欲的に読み取ろうとしている。 ・世界のおもな宗教について、

						その分布地域や信仰する人々の生活について基本的事項を理解し,その知識を身につけている。
10	3章 世界の諸地域	世界の諸地域について,各州にくらす人々の生活のようすを的確に把握できる地理的事象を取り上げ,それをもとにした主題を設定してそれぞれの州の地域的特色を理解させる。				
	1 アジア州	アジアの範囲及び地域区分,アジアの地形と気候の特色について理解する。 ○ユーラシア大陸の広い範囲をしめるアジア ○季節風の影響とアジアの気候	●	●		<ul style="list-style-type: none"> 写真や地図,雨温図などの資料から, アジアの気候の特色と季節風との関連を考え説明している。 アジアの地域区分と, アジアの気候の特色について基本的事項を理解し,その知識を身につけている。
	① アジアの 州の自然 環境	② 地域によ って異なる るアジア の農業や 文化	③ 経済発展 を急速に とげた中 国	④ 自立の道 を歩む東 南アジア	●	<ul style="list-style-type: none"> アジア州の地域によって異なる農業や文化の発達について考える。 ○降水量による農業と食文化の違い ○降水量による稻作と畑作の違い ○乾燥した地域での牧畜 ○交流によって広まった宗教 巨大な人口を抱える中国が経済発展によってどのように変化したか考える。 ○13億の人口を支える農業 ○急速に進んだ工業化 ○急速な発展にともなう変化 アジア州の工業の特色を,外国企業の進出との関連から考える。 ○複雑な民族構成 ○伝統的な農業と輸出用の作物栽培 ○各国で進む工業化
					●	<ul style="list-style-type: none"> 写真や地図,雨温図などの資料から, アジアの気候の特色と季節風との関連を考え説明している。 アジアの各地の農業の種類と作物の分布と降水量との関連について基本的事項を理解し,その知識を身につけている。 おもな国に宗教別人口の割合から, アジア州の宗教構成を読み取っている。 牧畜と降水量との関係を考え,説明している。 巨大な人口への政策や食料調達などを知る。 中国や東南アジアの工業の発展と外国企業の進出との関連を考え,説明している。 写真・グラフや文章などの資料から, アジアの工業の発展を読む・アジアの国々と日本との貿易について関心をもち, グラフや地図などの資料からその特色を意欲的に追究しようとしている。 ASEANについて知ろうと

		○ ASEANとしてのまとめり			している。
	⑤ 産業の発展が急速に進む南アジア	○ 南アジアの文化や産業は、国によってどのような違いがみられるのでしょうか。 ○ 国によって異なる宗教 ○ 気候の違いを生かした農業 ○ インドの ICT 関連産業	●	●	・ 写真や地図からインドを中心とする南アジアの文化や産業について読み取っている。 ・ おもな国の輸出品のグラフや写真から発展を続ける南アジアの産業を読み取っている。
	⑥ 資源が豊富な西アジア・中央アジア	○ 発展を続けるアジア ○ 人々の生活が大きく変化した西アジア ○ 原油の輸出による発展と新しい産業への進出	●	●	・ 写真や資料から西アジアの人々の生活を読み取っている。 ・ グラフや資料を読み取り、資源を活用し開発が進む西アジア中央アジアの国々について読み取っている。
11	2 ヨーロッパ州	ヨーロッパ州の国々や自然についての基礎的な事項を理解する。 ○ アルプス山脈が分ける自然環境 ○ 緯度が高いわりに温暖な気候	●	●	・ 写真や雨温図などからヨーロッパ州の自然の特色を読み取っている。 ・ ヨーロッパ州の地形や気候に関する基礎的な事項を理解し、その知識を身につけている。
	① ヨーロッパ州の自然環境		●	●	・ 写真や図などの資料から、ヨーロッパ州の宗教と言語の分布を読み取っている。 ・ ヨーロッパ州の宗教・言語及び歴史についての基礎的事項を理解し、その知識を身につけている。
	② ヨーロッパ文化の共通性と多様性	ヨーロッパ州の文化と歩みについての基本的事項を理解する。 ○ 共通するキリスト教の伝統 ○ 多様な言語と民族 ○ ヨーロッパの歩み	●	●	・ 写真や図などの資料から、ヨーロッパ州の宗教と言語の分布を読み取っている。 ・ ヨーロッパ州の宗教・言語及び歴史についての基礎的事項を理解し、その知識を身につけている。
	③ ヨーロッパ統合と人々の生活の変化	ヨーロッパでは、国境をこえた結びつきが強まることにより、人々の生活にどのような変化がみられたのか。	●	●	E U の統合による人々の生活の変化について、写真や資料から読み取っている。
	④ ヨーロッパの農業の今	ヨーロッパ州の農業についての基礎的な事項を理解する。 ○ 農業と食文化の伝統 ○ E U のめざす農業	●		・ ヨーロッパ州の食文化と農業地域の違いを気候との関連から考え、説明している。

12	⑤国境を越えて結びつくEUの工業 3アフリカ州 ①アフリカの自然環境 ②アフリカの文化と歴史 ③アフリカの産業と経済を支える輸出品 ⑤自立をめざすアフリカの国々	<p>ヨーロッパの工業についての特色を知り、EUの統合によって、どのような変化や課題が生じてきたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国際協力を進めるEUの航空機産業 ○西ヨーロッパを中心に発達した工業とその変化 ○EUの統合による変化と課題 <p>アフリカ州の自然の特色について基礎的な事項を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高原や台地が広がる大陸 ○赤道をはさんで南北に対称な気候 <p>アフリカ州の歩みと文化についての基礎的事項を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○広い大陸でみられる文化 ○アフリカの言語・宗教と歴史 <p>アフリカ州の産業について、輸出に依存する農産物・鉱山資源の背景を、植民地の歴史との関連から追究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○輸出用につくられる農産物 ○進む鉱産資源の開発 <p>アフリカの抱えている問題に対して、自国の取り組みや他国からの支援は</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アフリカの抱える問題と取り組み ○自立へ向けた支援と開発援助 	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパの工業に関する基礎的事項について理解し、その知識を身につけている。 ・EUについて関心をもち、そのしくみや機能、統合による生活の変化と課題を意欲的に追究しようとしている。 ・図や写真などからEUのしくみ、及び教科書本文から統合による利点と課題を調べ、自分の意見を表現している。 <ul style="list-style-type: none"> ・写真やグラフなどの資料からアフリカ州の自然の特色を読み取り、地図帳を活用してアフリカの地形と気候帯の分布との関連を読み取っている。 ・アフリカ州の自然の特色についての基礎的事項を理解し、その知識を身につけている。 <ul style="list-style-type: none"> ・地図や図・写真などからアフリカ州の歩みや文化とヨーロッパとの関連を読み取っている。 ・アフリカ州の歩みと文化についての基礎的事項を理解し、その知識を身につけている。 <ul style="list-style-type: none"> ・ひとつの輸出品に依存するアフリカ州の産業について関心をもち、その背景を意欲的に追究している。 ・写真や地図・グラフなどからアフリカ州の産業の特色を読み取り、ひとつの輸出品に国の経済が依存していることで課題になることを考え、自分の意見を表現している。 <ul style="list-style-type: none"> ・写真や本文からアフリカで問題になっていることを読み取って、解決に向けての支援や開発援助について理解している。

4 北アメリカ州 ①北アメリカの自然環境	北アメリカ州の自然の特色についての基本的事項を理解する。 ○山地と低地が織りなす地形 ○熱帯から寒帯までの多様な気候	●	●	●	・写真や地図、雨温図などから北アメリカ州の地形や気候の特色を読み取っている。 ・北アメリカ州の自然の特色についての基礎的事項を理解し、その知識を身につけている。
②移民の歴史と多様な民族構成	多様な民族がくらす北アメリカの歩みと文化について理解する。 ○集まる多様な文化 ○先住民とヨーロッパからの移民 ○世界中から移民が集まるアメリカ合衆国	●	●	●	・アメリカ合衆国の生活と文化に关心をもち、世界に大きな影響があることを意欲的に追究しようとしている。 ・写真や地図などから、アメリカ合衆国の生活と文化が世界中に広がっていることを読み取っている。
③大規模な農業と多様な農産物	北アメリカの農業は、世界の農業にどのような影響を与えていたか理解する。 ○大規模な農業 ○自然環境に合わせた農業 ○世界の食料庫とそれを維持するシステム	●	●	●	・アメリカ合衆国の農業に关心をもち、その特色を意欲的に追究しようとしている。 ・地図や図・写真などから、アメリカ合衆国の大規模な農業の特色を読み取り、自分の考えをまとめている。
④世界をリードする工業	工業を事例として、世界をリードする北アメリカ州の産業の特色を追究し、まとめる ○私たちの身のまわりのアメリカ合衆国の技術 ○重工業から先端技術産業への変化 ○他国との結びつき	●	●	●	・アメリカ合衆国の工業はどのように発展し、世界をリードしているか理解している。 ・アメリカの工業について写真や資料から特色を読み取っている。
⑥ 世界に広がる合衆国の影響	アメリカの合衆国の人々の生活や文化にはどのような特色があり、世界にどのような影響を与えていたのでしょうか。 ○車社会と人々の生活 ○世界中に広がる文化とその影響	●	●	●	・アメリカ合衆国の人々の生活と文化に关心をもち、世界に大きな影響があることを意欲的に追究しようとしている。 ・写真や地図などから、アメリカ合衆国の人々の生活と文化が世界中に広がっていることを読み取っている。
1					

	5 南アメリカ州 ① 南アメリカ州の自然環境 ② 多様な民族と人々の生活 ③ 大規模化する農業と発展する工業 ④ ブラジルにみる環境問題 ⑤ 産業の発展と開発にともなう問題	南アメリカ州の地形と気候の特色について,基礎的な事項を理解する。 ○長大な山脈と大河川がはしる地形 ○広大な範囲に広がる熱帯林 南アメリカ州の地形と気候の特色について,基礎的な事項を理解する。 ○長大な山脈と大河川がはしる地形 ○広大な範囲に広がる熱帯林 南アメリカ州の歴史と文化について理解する。 ○南アメリカの成り立ち ○南アメリカの独自の文化 南アメリカの国々では、産業にどのような変化がみられるのか考える。 ○大農場での農業 ○資源に支えられる工業 アマゾンの熱帯林の減少と環境保全への取り組みについて考える。 ○南アメリカの学習を深めよう ○熱帯林破壊とその影響 ○熱帯林保全の取り組みと新たな問題 産業が発展することで生まれる問題にはどのようなものがあるか考える。	● ● ● ● ●								
2	6 オセアニア州 ① オセアニアの自然環境	オセアニア州の自然の特色についての基礎的な事項を身につける。 どのような地域か。 ○一つの大陸と三つのネシア ○オセアニアの気候	● ●	● ●							

	②移民の歴史と多文化社会	オーストラリアの歴史から移民の歩みと近年の多文化社会について考える。 ○オセアニアの学習を深めよう ○移民の国 ○先住民との共存 ○多文化社会	●	●	●	・オーストラリアの移民の歩みと多文化社会について関心をもち,課題と取り組みについて追究している。 ・写真や図からオーストラリアへの移民の歩みと多文化社会になった背景を読み取り,課題と取り組みについて自分の意見を表現している。
	③海外と結びついたオセアニアの産業	オセアニア州の産業の特色を理解する。 ○降水量に左右される農業 ○鉱産資源が豊富なオーストラリア	●	●	●	・地図や写真,グラフなどから降水量と農牧業の関連を読み取り,説明している。 ・オーストラリアの鉱山資源・農産物と我が国との関連を理解している。
	④強まるアジアとの結びつき	オセアニアの国々は、どのような点でアジアの国・地域と結びついているのかを考える。	●	●	●	オセアニアとアジアの結びつきが強まってきた理由を、グラフ写真からまとめている。 ・これまでの学習を生かし,世界のさまざまな地域の特色に関する心をもち,関連する事項を意欲的に調べようとしている。
3	4章 世界のさまざまな地域の調査～韓国を例に	世界の諸地域にくらす人々の生活のようすを的確に把握できる地理的事象を取り上げ,さまざまな地域または国の地域的特色をとらえる適切な主題を設けて追究させ,世界の地理的認識を深めさせるとともに,世界のさまざまな地域または国の調査を行う際の視点や方法を身につけさせる。 ○これまでの学習を振り返って,もっと調べたい,疑問が残っている国や地域を選び,その国や地域を調べるテーマや手順を決める。	●	●	●	・これまでの学習を生かし,世界のさまざまな地域の特色に関する心をもち,関連する事項を意欲的に調べようとしている。 ・国や地域を調べるテーマと方法・手順を考えている。 ・調べる国や地域について,多様な情報収集の手段を活用して,関連する事項を意欲的に調べようとしている。
1	調べる国や地域とテーマを決める	○調べる視点や手順を身につける	●	●	●	・調べる国や地域について多様な手段を活用して情報収集し,整理している。
2	資料を収集し,分析しよう	調べる国や地域の基礎的な情報を収集し,有用な情報を選択し整理する。 ○調べる国や地域の基礎的な情報を集める。	●	●	●	・国や地域について調べた事項を関連づけて考察し,特色や課題について適切に表現している。
3	調べたことをまとめて意見交換しよう	○本やインターネットから調べた韓国の食文化 ○統計資料などから調べた韓国の工業 ○テレビ番組や体験記などから調べた韓国の生活の変化	●	●	●	・調べた事項を地図や統計・グラフを活用し,わかりやすくまとめている。

	国や地域について調べた結果をレポート等にまとめ,発表する。 ○調べた結果をレポートにまとめよう ○自分の調査を見直し, さらに深めよう	●		●			
--	---	---	--	---	--	--	--